

私とロータリー

寄稿

去る2月23日、276

0地区東名古屋分区のI・M(インターシテイミーティング)が名古屋東急ホテルにて、名古屋名東ロータリークラブのホストで開催されました。

記念講演は、北海道旭川・旭山動物園前園長の

名古屋名東ロータリー
クラブ広報委員長

和田 富夫



COP10の趣旨深めたI・M

小菅正夫(こすげまさお)のお話はこれから名古屋友愛の広場に「ロータリーして、学びあい交流しあ

氏を講師に「動物と人間」で開催される「COP10」の子どもたち」の動物う場であります。ことし

の共生、地球に生きる仲を先取りするようなお話の絵を展示しました。素は、命の大切さを学び、

間として」というテーマとなりました。特にオウ 晴らしい絵がたくさん集 アトラクションでアルパ

で行われました。小菅氏 ンウータンの空中運動場 まりました。未来を築く 5台のボリュウムあるア

の様子など各動物の特長 子どもたちの命を愛しむ 私は、名東ロータリー

を生かした飼育など名古屋 心こそロータリーが大切 クラブの一員としてロー

屋の東山動物園と比較し にしているもの一つで タリアンにとっても

ながらのお話は興味の尽す。 大切な時間を作り出せた

きないものでした。 I・Mは、年に一度、 ことをうれしく思いまし

また、I・M事務局では、ロータリアンが一堂に会した。

ルパアンサンブルを堪能し、交流を深めました。